

会員各位

社団法人日本トンネル技術協会

事業委員長 桑原 彌介

公印略

大師線連続立体交差事業(地下化)工事建設現場研修会開催のご案内

— 開 削 工 法 —

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。

このたび、京浜急行電鉄株式会社はじめ関係各位のご協力により下記のとおり現場研修会を開催することといたしました。川崎市の都市計画事業として行われている本工事は、大師線約5kmのほぼ全線を地下化することにより、東京大師横浜線(産業道路)をはじめとする計14か所の踏切を除却し、道路交通の円滑化を図るものです。現在、事業の効果を早期に発揮させるため、東門前駅付近～小島新田駅付近の約980mの区間において、段階的整備として開削工法により地下化工事を行っています。

本工事で鉄道が地下化されることにより、道路を分断していた踏切がなくなり、踏切事故の解消・交通の円滑化及び交通渋滞の解消に伴う環境改善が期待できます。

本研修会は、現在掘削及び躯体構築工事の最盛期となっている大規模開削工事を対象としており、都市域での近隣住民に配慮した施工等についての課題や留意点を習得できる大変有益な機会と思われまますので、奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

なお、本研修会は、(社)土木学会のCPDプログラムに認定されているほか、土木学会トンネル工学委員会後援事業でもあります。

敬具

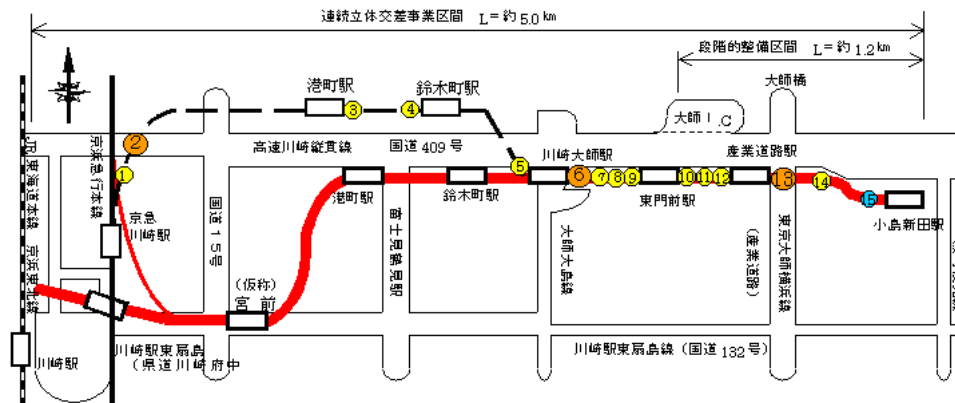
記

1. と き：平成23年11月28日(月)

2. 工事概況

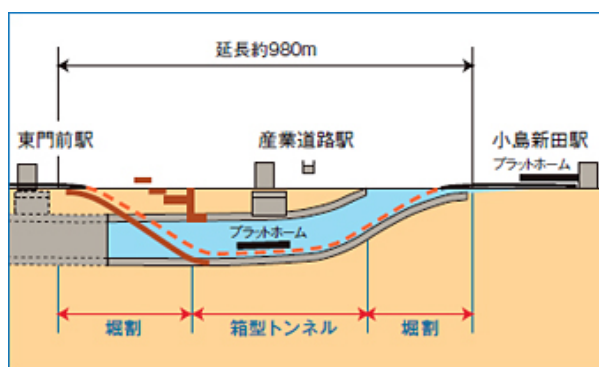
工 事 名	大師線連続立体交差事業(地下化)
発 注 者	京浜急行電鉄株式会社
施 工 者	第1工区 大成・京急・東亜建設共同企業体 第2工区 大林・戸田・前田・三井住友建設共同企業体 第3工区 鹿島・西松・大豊建設共同企業体 第4工区 東急・京急・間建設共同企業体
主な見所	構造形式：箱型トンネル 工 法：開削工法 掘削断面：幅11m×縦14m(直線部代表断面) 掘進延長：連続立体交差事業区間延長約5km、うちトンネル区間980m 特 徴：営業線の直下地下化工事 地下水位が高い(GL.1.0m)状況での土留め工法と止水工法の工夫

4. 定員：先着30名
5. 参加費：個人会員2,000円、団体会員2,500円、一般3,000円（消費税込み）
6. 行程：14:45 京浜急行大師線 東門前駅改札口出口前集合（別紙案内図参照）
 15:00 工事概況説明
 15:30 現場見学
 16:30 質疑応答
 17:00 同所解散
7. 申込方法：下記申込書に氏名、年齢、所属、電話番号を記入のうえ当協会宛
 FAX03-5148-3655 をもってお申込下さい。受付番号をお知らせします。
8. 支払方法：上記申込ののち、郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者氏名、受付番号を記入の
 うえ下記へお振込願います。現金書留でも結構です。
 郵便振替口座 00160-7-196331 日本トンネル技術協会
9. その他：①ヘルメットは現場にて貸与して頂きますが、長靴は特に準備しませんので汚れてもよい服装、靴でご参加願います。
 ②参加費の払戻しはいたしかねますが、代理参加は差し支えありません。
 ③下記申込みに係る個人情報につきましては他に利用するものではありません。
 ④土木学会のCPD 単位数は、CPDS 継続教育プログラムへの登録が可能です。詳細はCPDS 運営先に問い合わせ願います。
 ⑤問合せ先は、社団法人日本トンネル技術協会 TEL03-3524-1755 催物係りまで。



大師線連続立体交差事業（地下化）路線図

<http://www.city.kawasaki.jp/53/53rittai/home/rittai/daishisen/daishisen.htm> より



東門前駅～小島新田駅間の断面図

<http://www.keikyu.co.jp/csr/customer/customer02.html> より

平成 年 月 日

社団法人日本トンネル技術協会
催物受付係りあて

【 FAX 03-5148-3655 】

大師線連続立体交差事業(地下化)工事建設現場研修会申込書

下記のとおり申込みいたします。

参加者氏名：	年齢：	
電 話：	—	—
会 社 名：		
所 属 役 職：		

【集合場所】

14：45 京浜急行大師線 東門前駅改札口出口前集合

—集合時間に遅れる方は直接開催場所（会議室）へお越してください。駅から徒歩5分程度—

